

# 科目区分：外国語科目（ドイツ語）

授業科目名	ドイツ語					学期	曜日	校時
英語名	German					前期 後期	木曜日 木曜日	4校時 4校時
担当 教員名	目正勝	単位数	1単位	必修 選択	必修			
授業のねらい・内容・方法								
<p>初級文法の基礎の上に、エッセイや物語などのドイツ語文を読む力を身につける。                  2冊の教科書を使う。前期は、文法をさらに深く理解するためのテキストである。現代ドイツ人の生活のさまざまな面を切り取って、平易なドイツ語文で綴ったものに、詳細な背景説明と文法に関する多様な練習問題が付されている。</p> <p>後期は、ルートヴィヒ・ベヒシュタインの童話集から2~3篇読むことになる。これも比較的平易なドイツ語で書かれていて、また詳しい注もあるので、自分で辞書を引きながらどんどん読んでゆくことができるだろう。教室では和訳を発表してもらい、それを検討することが中心になる。                  テープを聞いて文章の朗読の練習もおこなう。</p>								
テキスト、教材等								
<p>テキストは2冊使用する。                  『グレードアップドイツ語 初級から中級へ』 橋本政義 他 著 郁文堂                  『美女と野獣』 稲村道嘉 編 同学社</p>								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
2E8~10	定期試験(約90%)、および平素の学習成績、授業への参加状況等(約10%)を考慮して評価する。							
授業計画								
<p>前期は のテキスト。大体1回に1課ずつ(課末の練習問題も含めて)進む。前もって4~5人の人に和訳を割り当てておくので、その人はよく調べて来なければならない。                  のテキストの方(後期)は、1回に1ページ半ぐらいずつ読んでゆく。</p> <p>前期                  第一回~第五回 1~5課                  形容詞、2格の用法、梓構造、接続法など                  第六回~第十回 5~9課                  冠飾句、関係副詞、間接話法など                  第十一回~第十四回 9~12課                  話法の助動詞、相関的接続詞など</p> <p>後期                  第一回~第十四回                  「美女と野獣」                  「白雪姫」                  「なくてはならないもの」を読んでゆく。                  文法では、重要動詞の3基本形、接続法などを取り上げる。</p>								